

# 二及地区 津波危険マップ

## 津波危険マップの注意

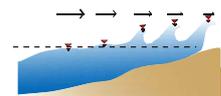
○この津波危険マップは、想定しうる最大規模の津波を引き起こす地震を想定して、発生する津波の高さを予測し設定したものです。

○しかし、想定よりも大規模な地震や震源の位置によっては浸水範囲が広がり、被害が拡大する可能性がありますので、だいたいの目安と考えて下さい。

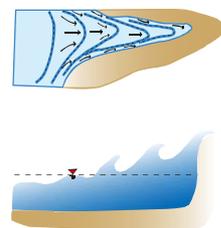
○地震を感じなくても津波が来ることがあるので、津波警報などが出されたら海岸付近では十分な注意が必要です。警報がなくても大きな揺れを感じたらすぐ海岸から離れましょう。

## 津波の高さ

水深が浅くなると、津波は速度を落とし、その分波高が急激に高くなります。さらに、遠浅の海岸では、段波状になったり、V字型の湾では、波高が急激に高くなります。また、湾内で共振して、波高が増幅して高くなることもあります。



水深が浅くなると津波の速さが遅くなり、後ろからの波が覆い被さるようになります。



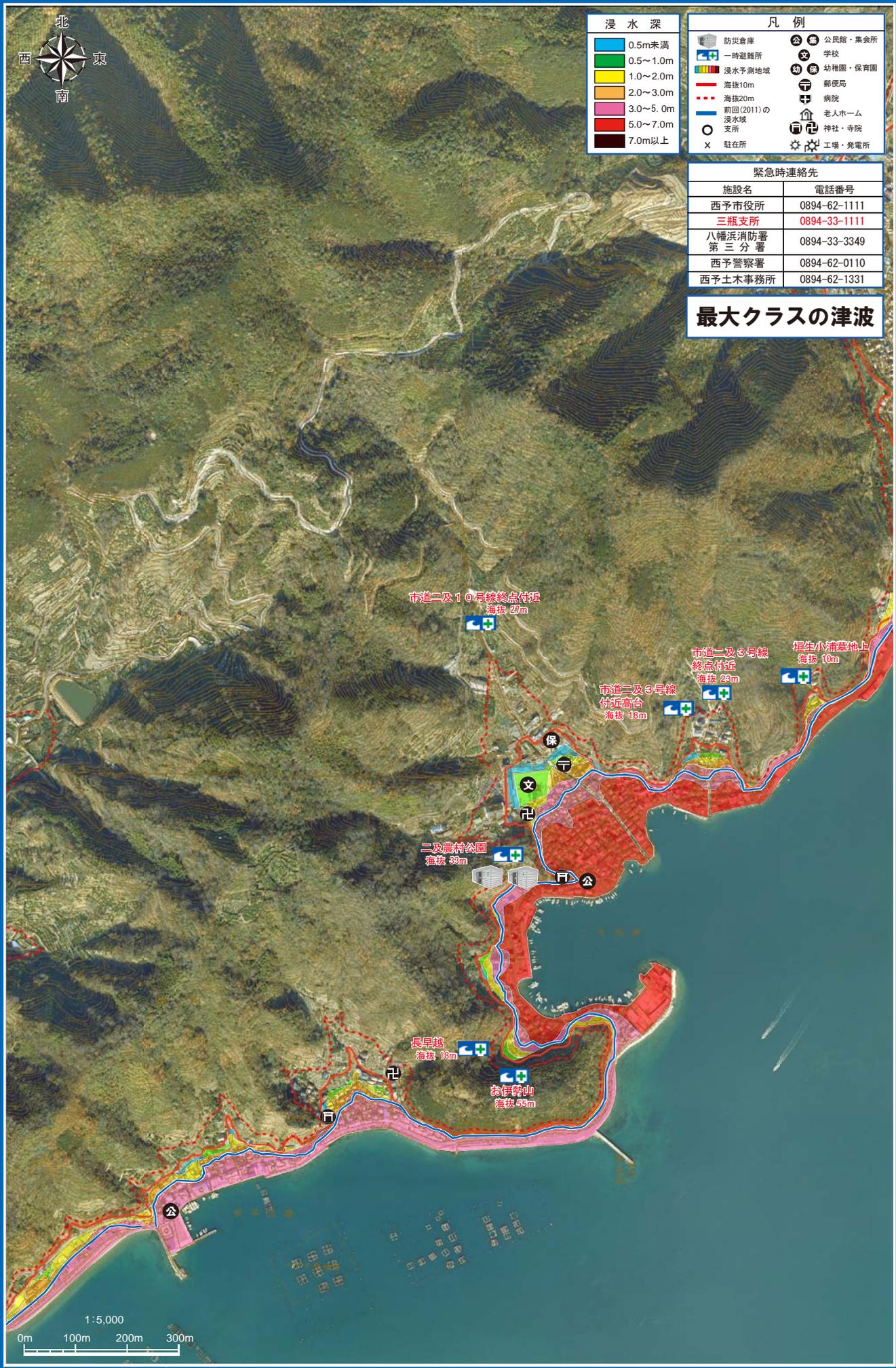
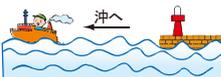
## 津波の周期

津波の周期は、約10～30分(台風時の高潮はせいぜい数10秒)と非常に長く、少しでも開口部があれば、そこから広く浸水し、被害を拡大させることになります。



## 津波の波長

津波の波長は、約10kmと非常に長いので、沖合では津波を感じられないこともあります。水深が50m以上ある海域では、船舶への被害が少ないため、時間的な余裕さえあれば、船舶の沖出しも可能です。



※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分1国土基本図及び電子地形図25000を複製したものである。(承認番号平25情報、第766号)